

バシャバシャピシャピシャお風呂が楽器に!?

# 「風呂フェッショナル」お風呂の音楽体験会

## 潜入ルポ!

大寒波が日本列島を覆った1月下旬。タカラ湯(千住元町)でユニークなイベントが行われました。

その名も「お風呂の音楽体験会」。音をテーマにした。まちなかアートプロジェクトの一環で東京都、東京芸大、NPOやるネ、足立区が主催。2012年度が足立区制80周年を迎えるにあたり、「タカラ湯」を盛り上げてゆこう!と企画されたものです。今回は3月中旬に行われる「風呂フェッショナルコンサート」のプレイベント。親子連れや大学生など約30名が参加しました。

ながら「発見!」といった感じ。そう思った矢先、なんと野村さんがピアノを吹きはじめたではないか! お風呂で楽器。なんと型破りな芸当! ビックリもつかの間、ピアノの演奏とともに、みんなの「バシャバシャ」と合奏になりました。不思議なことにお湯を叩いてちゃんとしたハーモニーになるから面白い。

次は合唱。「風呂フェッショナルコンサート」で披露されるオリジナル曲「集まれ!!風呂フェッショナル」を練習すると、広い浴室内に楽しげな歌が響き渡り、普段では味わえない快感。他にもペットボトルなどで作ったお風呂用の特製楽器(ちゃんと音階が出



ます)で演奏したり、プラスチック桶の底を叩いてみたり、と終始笑い声が湯気とともに立ちのぼる楽しいひととき。さすが銭湯!高い天井だからこそ適う反響の面白さ。何度も響き方や伝わり方を確認しながら音づくりをしていた野村さんも「風呂フェッショナルコンサートに向けて、いろんなイメージができました」と大満足で幕となりました。(取材:別役ちひろ)



「歌をみんなで歌うところが、きんちょうしたけどたのしかった」斉藤啓太くん(5歳)

「もともと銭湯や温泉が好きで、友人に誘われて来ました。こういうイベントは面白いので、次回もぜひ参加したい」畑良太さん(20代)

「お風呂屋さんには週に何度も来ています。自分の体を使って音を出すところがおもしろかった」藤森ななちゃん(7歳)



「まさか浴槽に楽器を入れるとは正直驚きました。足立区に大学生も増えたので、これを機に若い人にも銭湯に親しんでもらい、要請があればまた協力したいですね」タカラ湯ご主人:松本康一さん

**タカラ湯**  
千住元町27-1  
☎03-3881-2660



### 中山式快癒器 パールDX(2球式) 1名様

次のページの【これいいな】でも紹介している中山式快癒器。体のこった部分に押し当てただけでスッキリ。50年以上のロングセラー商品だ。



■応募方法 郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、ハガキまたは、ホームページより応募ください。また、銭湯にあったらいいな、と思う物があれば教えて下さい。締め切りは2012年5月31日。当選発表は発送をもって代えさせていただきます。  
■宛先 〒123-0851 東京都足立区梅田6-32-1 足立梅田郵便局留「銭湯といえば足立 春号プレゼント係」

### 注!!

いつもの銭湯はバシャバシャ禁止!! 今回の「風呂フェッショナル お風呂の音楽体験会」は足立区をあげたイベントです。そのため通常の銭湯では、お湯をバシャバシャ叩いたり、楽器を持ち込んで吹いたり、大きな声を出すなどはご遠慮ください。あくまでイベント。だからバシャバシャ。マナーを守ることこそ、みんなが銭湯を楽しむポイントです。



あなたの健康コンサルタント

**中山式産業株式会社**

☎03-3806-3300 <http://www.nakayama-shiki.net/>

「大学のゼミの関係でお手伝いになりました。銭湯のご主人にお話を聞いたり、いろんなお手伝いをしたり、学生としてなかなかできないような経験ができてとても勉強になりました」アートアクセスあだち・スタッフ:松本さん



